

平成25年7月8日

博士学位論文審査申請者各位

九州大学 総長
有川 節夫 公印省略

博士の学位論文の公表方法について

このことについて、博士の学位を授与された者は、学位取得後1年以内に学位論文を公表することとなっておりますが、学位規則の改正により、公表方法は、大学の協力を得てインターネットを利用することとなりました。

このことに伴い、本学においても平成25年4月学位授与者から下記のとおり取り扱います。

なお、学府において、やむを得ない事由があると認められる場合には、博士の学位論文の全文に代えて、要約により公表することができます。公表方法については、指導教員と協議の上、届け出てください。

また、やむを得ない事由が解消したときは、その旨を学府に届け出の上、博士の学位論文の全文をインターネットにより公表してください。

記

1. 博士論文の公表方法

平成25年4月1日以降に博士の学位を授与される者は、原則、学位取得後1年以内に学位論文の全文を本学学術情報リポジトリにより公表することとなりました。

なお、学府において、やむを得ない事由があると認められ、学位取得後1年を超えてインターネットによる公表ができない場合は、博士論文の全文に代えて、博士論文の要約により公表することとなります。

やむを得ない事由が解消した場合は、学位を授与される者がその旨を学府に届け出の上、論文の全文を学術情報リポジトリにより公表してください。

また、本学学術情報リポジトリへ登録された学位論文の情報は、国立国会図書館においても利用されます。

2. 博士論文の電子ファイルの提出

学位論文審査申請者の博士論文の電子データ等については、次のとおり提出してください。

(1) 提出物

博士論文のインターネット公表確認書

博士論文の全文のデータ

博士論文の要旨のデータ

博士論文の要約のデータ（やむを得ない事由がある場合）

※要約が要旨を兼ねる場合は、同じ内容のファイルで構いません。

(2) 提出先

各学府学位論文審査申請窓口

(3) 論文データのファイル形式

博士論文の全文データ及び要約のデータは、Word等の著者が作成したファイル形式のまま提出してください。学術情報リポジトリへ登録する際に本学附属図書館において、PDF/Aの形式に変換します。

なお、PDFファイルでの提出を希望する場合は、「PDF/A (ISO 19005)」に準拠したファイルを作成してください。

担当部課 学務部全学教育課教務係
TEL : 092-802-5935 / FAX : 092-802-5990
E-mail : gapkyomu@jimu.kyushu-uac.jp